

2019年度 通信制高等学校第三者評価

評 価 報 告 書

学校法人 英数学館
[並木学院高等学校]
[通信制課程]

2019年12月25日

通信制高等学校評価研究会

提出された各種資料及び2019年10月20、21日に実施した現地調査の結果、貴校通信制課程の評価は次の通りとなりました。

学校概要

並木学院高等学校（以下、当該高等学校という）は、1969年2月に学校法人英数学館（準学校法人）設立許可を受けた後、2003年4月に準学校法人から学校法人への組織変更を認可され、翌2004年4月に通信制高等学校として広島県広島市に開校された。2019年5月1日現在、469人の生徒が在籍し、教職員は63人である。

教育目標及び指導の重点は「凡事徹底“当たり前”の事が、当たり前でできる”人づくり”を目指し、社会に適応できる人間の育成」である。

学校の特色としては

- ①選択できる多様なコースの設定
- ②関連校入試制度の設定
- ③専門学校、各種学校との連携による、専門的な学習の実施を、挙げている。

当該高等学校は、登校することに自信が持てないが、高校生活を経験したいという生徒が多いことから、通学型を主軸とした当該高等学校の取り組みが広く評価されていることが証左されている。更に、生徒の要望から生まれた多様なコースを設置し、生徒がより自由かつ積極的に学習活動に取り組む教育課程の編成も当該校の特色である。

多様なコース設置以外の特徴としては、日々の学校生活に重点を置いた取り組みを行い、日々の挨拶から清掃活動に至るまで、きめ細やかな学習活動を実践している。更に、このような日々の取り組みに加え、面接指導においても、長年通信制教育に携わっている教職員が作成した独自のプリントを用いるなど、様々な工夫が見られる。

更に、今年度9月からは、通信制教育実施地域を従来の兵庫県以西の西日本全域から日本全国・海外へと拡大した。

総合評価

適

学校運営に関しては、教育活動を行うにあたり十分な教職員が配置されており、教員免許状の管理も適切に行なわれている。また、協力校との関係も、学則に基づいて指導体制が整備されている。

生徒募集は校長の責任において適確に実施されており、学校施設の整備、表簿等の管理もしっかりとなされている。教育課程に関しては、法令等に則しており添削指導・面接指導・定期考査・特別活動の年間指導計画に基づいた内容となっている。また、生徒の要望に応じるかたちで、様々なコースを設置するなど、多様化する生徒への配慮が十分なされている。

生徒支援においても、日頃から生活指導に力を入れ、学習支援・生活支援・進路支援も充実している。ここ数年、教育実習を希望する卒業生が増えていことから、日頃からの教職員の努力が垣間見える。

今後は、学校評価等を通じ、生徒・保護者への各種アンケートを踏まえた、更なる教育活動の充実を図り、独創性に溢れた通信制高等学校として大きな飛躍が図れると考える。